



## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月11日

上場会社名 兼房株式会社 上場取引所 東 名  
コード番号 5984 URL <https://www.kanefusa.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 磯谷 岳摩  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 佐築 賢治 TEL 0587-95-2821  
半期報告書提出予定日 2024年11月13日 配当支払開始予定日 2024年12月5日  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	10,064	△0.7	394	△40.4	147	△85.7	39	△94.1
2024年3月期中間期	10,135	△6.6	661	△33.0	1,027	△24.3	664	△24.2

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 1,970百万円 (39.0%) 2024年3月期中間期 1,417百万円 (△29.9%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	2.84	—
2024年3月期中間期	47.77	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	37,557	30,194	80.4
2024年3月期	34,769	28,431	81.8

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 30,194百万円 2024年3月期 28,431百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	7.50	—	15.00	22.50
2025年3月期	—	7.50	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	15.50	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,700	△1.9	700	△33.6	600	△58.5	900	1.5	64.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期中間期	14,310,000株	2024年3月期	14,310,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	409,962株	2024年3月期	409,962株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年3月期中間期	13,900,038株	2024年3月期中間期	13,900,166株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
中間連結損益計算書 .....	6
中間連結包括利益計算書 .....	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(会計方針の変更に関する注記) .....	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における世界経済は、米国では堅調な経済成長を維持しているものの、ウクライナ情勢や中東情勢の緊張の長期化による世界的な資源・エネルギー価格の高止まりや中国景気の減速、物価上昇の継続など、総じて先行きは不透明な状況が続いております。一方、わが国経済は、雇用や所得環境の改善、インバウンド需要の拡大などから緩やかな回復傾向となったものの、資源価格の高騰や海外景気の下振れ、人手不足による供給制約の影響などを受け、景気回復は足踏み状態となっております。

このような状況の下、当社グループは生産性の維持・向上、グローバル市場での販売拡大、国内住宅関連市場の占有率拡大や非住宅関連市場の開拓などを目指し、戦略的な製品開発・生産・営業活動を展開しましたが、受注が低迷している影響などにより、売上・利益ともに前年同期を下回る結果となりました。国内における売上は、住宅関連刃物、非住宅関連刃物ともに前年同期から減少しました。海外における売上は、為替の円安による追い風の中、欧州などでは不振が継続し、当中間連結会計期間の売上高は100億6千4百万円(前年同期比0.7%減)となりました。

利益面につきましては、為替の影響を除いた売上高が前年同期比で下回ったことから、営業利益は3億9千4百万円(前年同期比40.4%減)、営業外費用として為替差損を2億5千4百万円計上したことなどから、経常利益は1億4千7百万円(前年同期比85.7%減)となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は3千9百万円(前年同期比94.1%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ① 日本

国内向けでは住宅関連刃物、非住宅関連刃物ともに減少したものの、海外向けでは木工関連刃物などが増加し、売上高は75億9千8百万円(前年同期比0.8%増)、営業利益は1億8千万円(前年同期比25.4%減)となりました。

#### ② インドネシア

製紙関連刃物および木工関連刃物が減少し、現地通貨ドル建て売上高は前年同期比で減少となりましたが、円換算額では円安ドル高が進み、売上高は19億7千万円(前年同期比6.3%増)、営業利益は8千8百万円(前年同期比20.5%増)となりました。

#### ③ 米国

鋼管関連刃物などが減少したことから、売上高は12億1百万円(前年同期比2.3%減)、営業利益は9千6百万円(前年同期比10.5%減)となりました。

#### ④ 欧州

自動車関連刃物および製紙関連刃物などが減少したことから、売上高は10億4千3百万円(前年同期比13.0%減)、営業利益は1千4百万円(前年同期は0百万円の営業利益)となりました。

#### ⑤ 中国

木工関連刃物および自動車関連刃物などが増加したことから、売上高は9億1千2百万円(前年同期比13.4%増)、営業損失は1億1千9百万円(前年同期は1億3千5百万円の営業損失)となりました。

#### ⑥ ブラジル

自動車関連刃物などが増加したことから、売上高は3億8千5百万円(前年同期比0.2%増)、営業利益は5千5百万円(前年同期比6.3%増)となりました。

#### ⑦ ベトナム

木工関連刃物および自動車関連刃物などが増加したことから、売上高は5億9千1百万円(前年同期比40.0%増)、営業利益は2千3百万円(前年同期は1千7百万円の営業損失)となりました。

なお、セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

## (2) 当中間期の財政状態の概況

## (資産)

当中間期末における流動資産は194億1千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億6千4百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が13億8千4百万円増加したことなどによるものであります。固定資産は181億3千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億2千2百万円増加いたしました。これは有形固定資産が前連結会計年度末に比べ14億5千2百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は375億5千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ27億8千7百万円増加いたしました。

## (負債)

当中間期末における流動負債は34億4千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億1千万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が4億円減少し、流動負債その他が3億1百万円減少したことなどによるものであります。固定負債は39億1千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億3千5百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が18億3千5百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は73億6千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億2千5百万円増加いたしました。

## (純資産)

当中間期末における純資産合計は301億9千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億6千2百万円増加いたしました。これは主に為替換算調整勘定が19億1千1百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、自己資本比率は80.4%（前連結会計年度末は81.8%）となりました。

## (2) キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ13億8千4百万円増加し、当中間期末には69億2千7百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は15億4百万円（前年同期は1億2千5百万円の支出）となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前中間純利益1億4千7百万円、減価償却費8億9千5百万円、売上債権の減少6億6千5百万円であります。支出の主な内訳は、仕入債務の減少7億円、法人税等の支払1億7千6百万円でありま

す。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は19億4千5百万円（前年同期比87.0%増）となりました。これは、主として有形固定資産の取得による支出19億2千7百万円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は16億5千6百万円（前年同期は3億2千7百万円の支出）となりました。これは、主として長期借入れによる収入20億円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、本日（2024年11月11日）公表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績等は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,542,595	6,927,593
受取手形及び売掛金	3,389,382	3,290,605
電子記録債権	941,246	594,964
商品及び製品	3,266,210	3,473,076
仕掛品	1,230,151	1,287,639
原材料及び貯蔵品	3,242,846	3,321,691
その他	672,470	544,600
貸倒引当金	△30,046	△20,736
流動資産合計	18,254,858	19,419,436
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,184,465	5,552,933
機械装置及び運搬具(純額)	5,043,284	5,385,916
その他(純額)	4,451,800	5,192,985
有形固定資産合計	14,679,550	16,131,836
無形固定資産	904,362	1,000,544
投資その他の資産	931,166	1,005,449
固定資産合計	16,515,079	18,137,829
資産合計	34,769,938	37,557,266

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,596,516	1,195,831
電子記録債務	302,456	249,755
1年内返済予定の長期借入金	201,920	190,344
未払法人税等	126,103	27,175
賞与引当金	407,823	362,898
その他	1,722,462	1,421,073
流動負債合計	4,357,282	3,447,078
固定負債		
長期借入金	1,211,219	3,046,610
退職給付に係る負債	141,098	171,436
その他	628,408	698,118
固定負債合計	1,980,727	3,916,166
負債合計	6,338,009	7,363,245
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,142,500	2,142,500
資本剰余金	2,167,890	2,167,890
利益剰余金	22,031,913	21,862,876
自己株式	△208,939	△208,939
株主資本合計	26,133,364	25,964,326
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	249,953	280,267
為替換算調整勘定	2,072,549	3,984,273
退職給付に係る調整累計額	△23,938	△34,847
その他の包括利益累計額合計	2,298,564	4,229,694
純資産合計	28,431,929	30,194,021
負債純資産合計	34,769,938	37,557,266

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	10,135,363	10,064,909
売上原価	7,001,406	7,098,041
売上総利益	3,133,956	2,966,867
販売費及び一般管理費	2,472,448	2,572,286
営業利益	661,507	394,581
営業外収益		
受取利息	9,514	31,522
受取配当金	5,958	13,353
為替差益	389,501	—
その他	6,599	7,118
営業外収益合計	411,573	51,994
営業外費用		
支払利息	42,423	43,693
為替差損	—	254,842
デリバティブ評価損	2,545	211
その他	932	542
営業外費用合計	45,901	299,289
経常利益	1,027,180	147,286
特別利益		
固定資産売却益	855	1,538
特別利益合計	855	1,538
特別損失		
固定資産売却損	—	110
固定資産除却損	909	1,663
特別損失合計	909	1,773
税金等調整前中間純利益	1,027,127	147,051
法人税等	363,070	107,588
中間純利益	664,056	39,463
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
親会社株主に帰属する中間純利益	664,056	39,463

## (中間連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	664,056	39,463
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36,646	30,313
為替換算調整勘定	716,698	1,911,724
退職給付に係る調整額	△79	△10,908
その他の包括利益合計	753,266	1,931,129
中間包括利益	1,417,322	1,970,592
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,417,322	1,970,592
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	1,027,127	147,051
減価償却費	842,737	895,126
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△13,520	△51,919
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,802	△12,941
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	17,435	△9,323
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△24,203	△22,348
受取利息及び受取配当金	△15,473	△44,875
支払利息	42,423	43,693
為替差損益 (△は益)	△204,513	346,835
固定資産売却損益 (△は益)	△855	△1,428
売上債権の増減額 (△は増加)	218,836	665,416
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,100,490	136,301
仕入債務の増減額 (△は減少)	△93,808	△700,587
未払又は未収消費税等の増減額	26,541	146,836
その他	△502,983	143,526
小計	213,449	1,681,363
利息及び配当金の受取額	15,473	44,875
利息の支払額	△40,440	△45,051
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△313,657	△176,199
営業活動によるキャッシュ・フロー	△125,175	1,504,988
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△181	—
定期預金の払戻による収入	—	183
有形固定資産の取得による支出	△1,027,103	△1,927,733
有形固定資産の売却による収入	857	2,818
有形固定資産の除却による支出	△900	△1,640
無形固定資産の取得による支出	△3,365	△10,383
投資有価証券の取得による支出	△3,173	△5,381
貸付けによる支出	△6,575	△3,698
貸付金の回収による収入	301	301
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,040,140	△1,945,534
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	2,000,000
長期借入金返済による支出	—	△101,353
リース債務の返済による支出	△42,156	△34,051
自己株式の取得による支出	△51	—
配当金の支払額	△284,953	△208,500
財務活動によるキャッシュ・フロー	△327,160	1,656,094
現金及び現金同等物に係る換算差額	331,774	169,448
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,160,702	1,384,997
現金及び現金同等物の期首残高	6,835,700	5,542,595
現金及び現金同等物の中間期末残高	5,674,997	6,927,593

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## I 前中間連結会計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント							
	日本	インド ネシア	米国	欧州	中国	ブラジル	ベトナム	計
売上高								
平刃類	1,923,162	1,202,989	198,019	381,874	310,635	87,004	6,030	4,109,715
精密刃具類	1,896,531	97,132	117,065	35,088	13,691	207	20,146	2,179,863
丸鋸類	3,393,488	502,922	895,520	779,932	463,773	290,356	396,107	6,722,101
商品他	327,382	50,690	19,185	2,554	16,499	6,883	482	423,679
顧客との契約 から生じる収益	7,540,564	1,853,734	1,229,790	1,199,451	804,600	384,451	422,767	13,435,360
外部顧客への 売上高	5,159,091	1,103,705	1,229,790	1,198,919	377,718	384,451	85,977	9,539,654
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2,381,473	750,029	—	531	426,881	—	336,789	3,895,705
計	7,540,564	1,853,734	1,229,790	1,199,451	804,600	384,451	422,767	13,435,360
セグメント利益 又は損失(△)	241,497	73,747	107,700	706	△135,915	51,884	△17,898	321,721

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
平刃類	36,993	4,146,709	△928,777	3,217,931
精密刃具類	27,971	2,207,834	△203,223	2,004,611
丸鋸類	517,008	7,239,109	△2,471,418	4,767,691
商品他	13,882	437,561	△292,433	145,128
顧客との契約 から生じる収益	595,854	14,031,215	△3,895,852	10,135,363
外部顧客への 売上高	595,708	10,135,363	—	10,135,363
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	146	3,895,852	△3,895,852	—
計	595,854	14,031,215	△3,895,852	10,135,363
セグメント利益 又は損失(△)	23,853	345,575	315,932	661,507

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド及びメキシコの現地法人の事業活動等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額315,932千円には、セグメント間取引消去101,260千円、棚卸資産の調整額216,700千円、その他△2,029千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自2024年4月1日至2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント							
	日本	インド ネシア	米国	欧州	中国	ブラジル	ベトナム	計
売上高								
平刃類	1,929,232	1,301,106	200,009	363,111	333,831	91,936	20,154	4,239,384
精密刃具類	1,717,459	80,709	128,557	19,613	19,619	—	5,618	1,971,576
丸鋸類	3,609,650	536,297	850,529	658,478	549,520	286,566	565,794	7,056,836
商品他	341,882	52,049	22,670	1,947	9,150	6,605	239	434,544
顧客との契約 から生じる収 益	7,598,224	1,970,162	1,201,766	1,043,150	912,121	385,108	591,807	13,702,341
外部顧客への 売上高	5,116,409	1,170,185	1,201,766	1,043,026	445,425	385,108	76,727	9,438,650
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2,481,814	799,977	—	124	466,695	—	515,080	4,263,691
計	7,598,224	1,970,162	1,201,766	1,043,150	912,121	385,108	591,807	13,702,341
セグメント利益 又は損失(△)	180,253	88,879	96,428	14,620	△119,186	55,141	23,390	339,527

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
平刃類	50,859	4,290,243	△949,199	3,341,044
精密刃具類	40,890	2,012,467	△149,441	1,863,025
丸鋸類	525,537	7,582,373	△2,869,559	4,712,813
商品他	9,061	443,606	△295,581	148,025
顧客との契約 から生じる収 益	626,349	14,328,691	△4,263,781	10,064,909
外部顧客への 売上高	626,259	10,064,909	—	10,064,909
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	90	4,263,781	△4,263,781	—
計	626,349	14,328,691	△4,263,781	10,064,909
セグメント利益 又は損失(△)	31,662	371,189	23,391	394,581

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド及びメキシコの現地法人の事業活動等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額23,391千円には、セグメント間取引消去22,635千円、棚卸資産の調整額12,461千円、その他△11,705千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。